

<ポイント> 座標の表し方

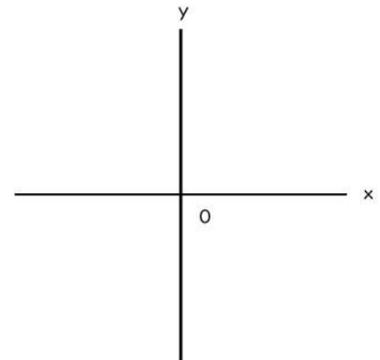
○関数の値をとるとき、座標を利用する。

○座標軸とは、横にx軸、縦にy軸をとった、点Oで垂直に

交わっている2直線のことをいう。点Oの部分が0の

目盛りになっており、x軸は右にいくほど、y軸は上にいくほど

値が大きくなる。また点Oの部分を原点という。



○座標とは、座標軸上の点のことをいう。

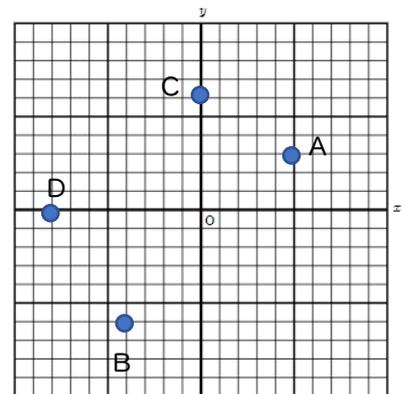
座標は(a, b)と書き、aはx座標、bはy座標を表す。

x座標は原点をはさんで左がマイナス、右がプラスになる

y座標は原点をはさんで下がマイナス、上がプラスになる

Aの座標は、原点から右に5進むのでx座標は5、

原点から上に3進むのでy座標は3となり、座標としては(5, 3)と表すことができる。



※座標軸において、右方向や上方向に進むときは、「**正の方向に移動する**」、左方向や

下方向に進むときは、「**負の方向に移動する**」という。

【1】上記のB～Dの座標をそれぞれ答えなさい。

( B: ( -4, -6 )    C: ( 0, 7 )    D: ( -8, 0 ) )

【2】上記のBの座標をx軸の正の方向に5、y軸の負の方向に1移動したときの座標を求め

なさい。 **正の方向は右に動かすのでx座標は-4から5増えるので1、**  
**負の方向は下に動かすのでy座標は-6から1減るので-7になる** ( ( 1, -7 ) )